

中国でもジャングル試験で、製品や材料の 経時変化や劣化特性を評価できます！

海外から製品を船便などで輸入する際、コンテナ内は長時間にわたり高温多湿となる場合があります。こうした環境下では、製品や材料が徐々に劣化し、品質が低下する可能性があります。

熱帯のジャングルのような環境を人工的に再現し、高温多湿の環境下で材料の耐久性を短期間で評価します。



青島では新たにジャングル試験対応の試験機を導入
大型の製品も直接試験実施できます！



ジャングル試験の原理

試料を恒温恒湿機に入れ、温度40～70℃
湿度85～95%RHといった特定の高温多湿
条件下で、数時間～数日維持した後、外観
性能の変化を評価します。

試験条件の設定

温湿度：温度70℃、湿度95%RH ご要望に応じて設定可能

促進試験条件：水・人工汗液などの条件に対応可能

試験時間：24時間、3日、1週間などご要望に応じて設定可能

評価基準：外観（変色・変形・錆発生・塗装剥離など）

処理後の物理的性能（引張強さ・硬度・弾性など）



ジャングル試験を通じて、
輸送・保管時の品質リス
クを把握し、事故の未然
防止につなげることがで
きます！

対象アイテム

- ・合成皮革製品
- ・カーテンや傘、布団用生地など
- ・靴など接着剤を使用した雑貨品
- ・鉄の棚など

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

青島試験センター
(青島紡検検限有限公司)

TEL +86-0532-8268-1453

上海試験センター
(上海愛麗紡織技術検限有限公司)

TEL +86-021-5283-0011

常州試験センター
(常州紡検検限有限公司)

TEL +86-0519-8580-7907

